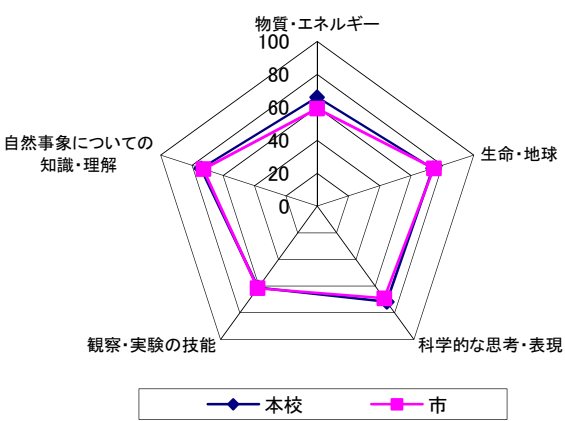


宇都宮市立御幸が原小学校 第5学年【理科】領域別／観点別正答率

★本年度の市と本校の状況

		本年度	
		本校	市
領域別	物質・エネルギー	66.1	59.3
	生命・地球	73.9	74.4
観点別	科学的な思考・表現	71.8	69.2
	観察・実験の技能	61.2	61.6
	自然事象についての知識・理解	74.2	72.7



★指導の工夫と改善

領域	本年度の状況	今後の指導の重点
物質・エネルギー	正答率が66%で、市の平均より大きく上回った。その中で、水を加熱した時の温度変化の問題で正答率が低かった。	児童は実験が好きで、意欲的に取り組むが、その後のデータ処理や考察になると苦手意識がはたらき、自分で考えられない場面もある。今後、今までも実験を振り返らせ、自分の力で考察させる時間を作って改善を図っていききたい。
生命・地球	正答率が74%で、市の平均よりわずかに下回った。特に顕微鏡の使い方に関する問題が低い正答率であった。	顕微鏡の使い方は授業で十分に説明を行っているが、顕微鏡を扱う単元が少ないために、児童一人一人に定着が十分に図れていないのが現状である。顕微鏡を使う場面では、使い方の復習をしながら、実際の観察に取り組ませていききたい。